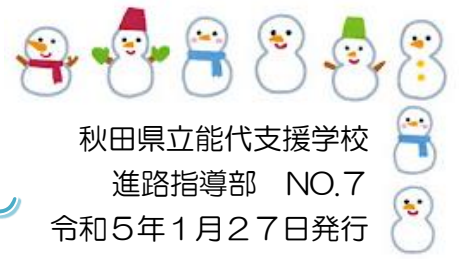


進路だより

～きぼうの道～



将来を見据えて～小学部の進路指導～

積み重ねることの大切さ

小学部主事 工藤未央

小学部段階の進路指導で大事にしている視点として「生活習慣の確立」「自己理解と自己表現」「社会生活への適応」が挙げられます。この視点は、学部の目標や学級の目標につながっており、一人一人に合わせて日々の授業や生活の中で実践されています。

特に小学部では「生活習慣の確立」として、食事、排せつ、着替えなどの身辺処理動作や体力づくりなど、生活の基盤となる部分に丁寧に時間を掛けて取り組んでいます。身辺処理動作の向上には、手指の使い方や体の動かし方がうまくできないと難しいことがたくさんあります。たとえば、靴の履き替え動作にしても、「かかとを挙げて片足で立ち（またはしゃがんで）、かかと部分に指を入れて足を入れる」など複雑な動きがたくさんあります。「片足立ちでバランスを取る」や「手指の力」は靴の着脱だけで身に付くことではありません。遊びの時間に夢中になって遊び、毎日の掃除でぞうきんをきっちり絞るなど、課題にアプローチする活動を、子どもたちが楽しく意欲的に取り組めるように日々の学習活動を工夫して行っています。毎日の積み重ねで1年生のときには座って先生に履かせてもらっていた児童が、高学年になるころには立っての脱ぎ履きが当たり前できるようになっています。

日々の学習や生活そのものが、将来の豊かな生活につながっています。今後も家庭と学校とが密に連携して、子どもたちの「できた」を増やしていきましょう。

小学部の実践

国語・算数・自立活動



黒板拭き頑張るぞ！



机を持って運びます。



お皿に同じ数ずつ球を乗せるぞ！



清掃活動



日々のがんばりをみんなの前で発表する機会を設けています。



たくさん歩くのを頑張ります！

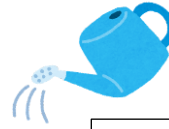
朝の活動



今日の予定を伝えています。



保健室に健康カードを届けます。



学級の畑に水やり！



朝は身支度以外にも、係活動に取り組んでいます。予定表を書く仕事や、水やり、物のお届けなど、自分の仕事に最後まで取り組みます。

小学部保護者向けの進路研修会や、施設見学を実施しました。参加された保護者の方々からは、卒業後の進路について考えるきっかけになった、施設を実際に見ることで理解を深められた、などの感想をいただきました。

今後も、見学してみたい施設がある場合は、施設との相談や予定調整を行いますので、面談の機会に担任にお伝えください。



取組の紹介 + 面談を通じた授業改善

「学校の教育活動全体を通じて実施する体系的なキャリア教育の推進」

本校では、キャリア教育の視点による小学部から高等部まで系統性のある教育課程の編成に取り組んでいます。体系的なキャリア教育を進めるに当たって、“地域で学ぶ”、“実践的に学ぶ”、という考えのもとに、「しらかみの恵みを生かした学習活動」の名称で、ライフキャリアを大切にしながら、年齢や将来の希望に応じて必要なワークキャリアを段階的に学習できるような学習活動の設定を目指しています。

学習の充実や改善に向け、保護者面談の機会はとても重要であると考えています。お子様の将来像や期待する姿、その実現に向けた今現在の学習について、担任とたくさん情報交換させていただきたいと思えます。

しらかみの恵みを生かした学習活動			移行期と卒業後の支援		
	小学部	中学部	高等部	移行期	職場定着
ライフキャリア	行事：入学式、運動会、田植え、しらのめ夏祭り花火鑑賞会、学校祭、稲刈り、しらのめ感謝祭、児童生徒会役員選挙、卒業式 等			同窓会（全5回） 総会、二十歳を祝う会 同窓生のついで（4回）	
	進路学習と啓発的経験（詳細は「進路学習指導内容表」に記載）			追指導：生活支援（生活の安定）	
	交流及び共同学習：学校間交流、居住地校交流				
	地域交流・地域貢献活動 農業技術センターとの交流 いもいもフェスティバル				
	地域見学、事業所見学 中学部見学				
ワークキャリア	花いっぱい運動				
	能代支援学校ミュージカル				
	高等部の作業見学 高等部見学				
	作業学習、販売活動 校内実習			個別現場実習 デュアルシステム型現場実習	
	職場体験			現場実習 移行支援会議 職場訪問（3年間） ケース会議（関係機関と連携） 追指導：就労支援（職場定着）	